（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　8月　25日

事業者名	株式会社宇部貨物

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	**【差別の禁止】** ・性別、年齢、人種、出身、障害などによる差別がないことを確認している	●			・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している ・従業員の人格・尊厳を尊重した職場環境づくりに取り組んでいる					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
2		**【ハラスメント禁止】** ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	●			・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ・ハラスメント防止規程を策定している ・「宇部市女性活躍推進企業」の認証を受けている					5.1 5.2			8.5 8.8								16.7	
3		**【ワークライフバランス・労働時間】** ・働き方の見直し等により、長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るワークライフバランスを推進している	●			・労働基準法等の改正内容を経営者を含め社内で共有している ・長時間労働の防止に向け、職員・作業員・自動車運転業務に区分して所定外労働時間等を毎週集計し、各区分の法定上限を超えるおそれがないかを幹部会で確認するとともに、必要に応じて業務分担や入替を行うなど、時間管理や勤務体制の見直しに継続的に取り組んでいる ・育児・介護休業規程に基づき、育児短時間勤務制度及び介護短時間勤務制度を設け、仕事と家庭の両立を支援している					5.4			8.5 8.8									
4		**【外国人労働者】** ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	●			・現在、外国人労働者の雇用実績はないが、国籍等による差別や人権侵害を行わず、誰もが安心して働ける職場環境とする考えのもと、今後の外国人労働者の採用を検討している								8.5 8.8		10.2 10.3							
5		**【労働安全衛生】** ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	●			・安全会議や安全教育を実施し、事故・労働災害の事例や再発防止策等を従業員へ共有している ・役員・管理者による定期的な安全パトロールを実施し、運転・作業状況や安全対策の確認・指導を行っている ・職場や車両等の整理・整頓・清掃を徹底するとともに、従業員の体調把握や熱中症対策など、健康管理にも配慮した安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる								8.8									
6		**【メンタルヘルス】** ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	●			・心の健康に関する社内外の相談窓口を設け、従業員が相談できる体制を整えている ・保険会社が提供するセルフチェック・セルフケア等ができるアプリを導入し、従業員の心の健康保持・増進に取り組んでいる ・従業員支援プログラム（EAP）を導入し、従業員が私生活上の悩みを外部の契約弁護士に相談できる体制を整えている ・心身の不調により療養が必要となった場合には、就業規則に基づく休職・復職制度を設け、療養と職場復帰を支援している			3.4					8.8									
7		**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	●			・女性、障がい者、高齢者など多様な人材を採用し、それぞれの能力・経験・適性を生かして継続して活躍できる職場づくりに取り組んでいる ・一度退職した従業員の再就職も受け入れ、これまでの経験や技能を再び生かせる機会を設けている ・YouTube等を活用し、女性をはじめ多様な人材が活躍する職場の様子を社外へ発信している					5.5			8.5		10.2							
8		**【健康経営】** ・従業員への健康投資による生産性の向上等、組織の活性化に取り組んでいる		●		・「やまぐち健康経営企業」及び経済産業省の「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」の認定を受け、従業員の健康保持・増進に継続して取り組んでいる ・インフルエンザ予防接種費用を補助し、従業員の感染症予防と健康維持を支援している ・保険会社が提供する健康管理アプリを全従業員に導入し、歩数や健康活動の記録、ウォーキングイベントへの参加等を通じて日常的な健康づくりを促進している			3.3 3.4					8.5 8.8									
9		**【人材育成】** ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		●		・管理者・事務職・乗務員・作業員など、それぞれの職務や役割に応じて、管理業務や専門知識、安全運転、作業技能等に関する教育・研修を実施し、知識・能力の向上に取り組んでいる ・業務に必要な資格・技能講習・特別教育等の取得を推進し、従業員の能力開発を支援している ・新入社員や経験の浅い従業員に対し、管理者や経験者による実務教育・指導を行い、業務に必要な知識・技能の習得を支援している				4.3 4.4				8.5									

（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　8月　25日

事業者名	株式会社宇部貨物

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
10		**【女性の活躍推進】** ・女性の活躍を推進するための取組を行っている		●		・「宇部市女性活躍推進企業」の認証を受け、女性が活躍できる職場づくりに取り組んでいる ・「やまぐち男女共同参画推進事業者」の認証を申請している（審査中） ・【予定】「やまぐち女性活躍推進事業者」の認証取得に取り組む					5.5			8.5		10.2						
11		**【公正な待遇】** ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		●		・パートタイム・有期雇用労働法等を踏まえ、職務内容や役割、責任、能力・経験等に応じた労働条件・待遇とし、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応に取り組んでいる ・正社員・パートタイム従業員等について、それぞれの雇用条件を明確にし、不合理な待遇差が生じないよう適切な雇用管理に努めている								8.5		10.2 10.3						
12		**【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】** ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により、業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる		●		・AIを活用した自動点呼システムを導入し、運用開始に向けて準備を進めており、点呼の自動化や健康状態・乗務可否の確認、点呼記録のクラウド管理等により、点呼業務の省力化と運行管理の高度化を図る予定である ・【予定】今後、デジタルタコグラフとのシステム連携を進め、走行・運行データ等を活用した運行管理、安全管理及び労務管理の効率化・高度化に取り組む								8.2	9.4							
13	環境	**【廃棄物】** ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	●			・事業活動に伴って発生する使用済み資材や消耗品等の廃棄物について、種類に応じた分別・管理を行い、適正な処理に取り組んでいる ・資材や消耗品等を無駄なく使用し、廃棄物の発生抑制に努めている											11.6	12.5					
14		**【エネルギー】** ・自らの事業所のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●			・事業所で使用する電気や車両・重機等の燃料使用量を把握・管理している ・エコドライブや適正な運行・作業、車両・重機の適切な点検・整備や、燃費性能・環境性能に優れた車両・重機への更新等により、燃料消費の削減とエネルギー利用の効率化を図っている ・事業所に設置した太陽光発電設備を活用し、購入電力の削減に取り組んでいる							7.2 7.3		9.4						
15		**【温室効果ガス】** ・自らの事業所の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	●			・事業所で使用する電気や車両・重機等の燃料使用量から温室効果ガス排出量を算定・把握している ・エコドライブや適正な運行・作業、車両・重機の適切な点検・整備や、燃費性能・環境性能に優れた車両・重機への更新等により、燃料消費を抑え、温室効果ガス排出量の削減を図っている ・太陽光発電設備の活用により、事業所で使用する電力に伴う温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいる							7.2 7.3		9.4						
16		**【有害化学物質】** ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	●			・輸送する硝酸、硫酸、アンモニア水等の化学品について、法令上の規制や危険有害性を把握し、関係法令及び荷主の安全基準に基づいて適切に取り扱っている ・車両・タンク・ホース等の点検や積込み・輸送・荷卸し時の安全確認を徹底し、化学品の漏洩・流出による事故や環境汚染の防止に取り組んでいる			3.9			6.3						12.4				
17		**【生物多様性】** ・自らの事業所の活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●			・化学品の漏洩・流出防止や廃棄物の適正処理を徹底し、河川・海洋への流出や水質・土壌の汚染による生物多様性や生態系への悪影響の防止に取り組んでいる ・車両・重機等の適切な点検・整備や、燃費性能・環境性能に優れた車両・重機への更新を進め、排出ガス等による環境負荷の低減に取り組んでいる						6.6						12.4		14.1	15.1		
18		**【3Rの推進】** ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	●			・資材や消耗品等を無駄なく使用し、使用量及び廃棄物の発生抑制に努めている ・使用済みコピー用紙の裏面利用など、再使用できるものは有効活用し、資源使用量の削減に取り組んでいる ・事業所で発生する廃棄物を分別し、再資源化可能なものはリサイクルにつなげている												12.2 12.5					
19		**【水の管理】** ・自らの事業所の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている		●		・事業所における水の使用量を把握・管理している ・洗車や清掃等における節水や、水回り設備の適切な管理による漏水防止等により、水使用量の削減と利用効率の改善に努めている						6.4											
20		**【環境マネジメントシステム】** ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している		●	×	・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得していない																	
21		**【環境情報開示】** ・自らの事業所の環境の取組に関する情報を収集し、開示している		●		・環境方針を定め、グリーン経営認証の取得やエコドライブ、太陽光発電、廃棄物削減・再資源化等の環境保全に関する取組をホームページで公開している													12.6				

（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　8月　25日

事業者名	株式会社宇部貨物

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
22		**【再生可能エネルギーの利用】** ・再生可能エネルギーの利用を進めている		●		・事業所に太陽光発電設備を設置し、発電した再生可能エネルギーを事業所で利用している							7.2						13.2				
23		**【天然資源の持続的利用】** ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている		●		・事務用品や消耗品等の調達において、環境配慮商品を優先的に購入するなど、天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2					
24		**【食品ロスの削減】** ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●	×	・食品の製造・販売等を行う事業形態ではなく、事業活動において食品ロスが恒常的に発生する業務がないため																	
25		**【海洋ごみ】** ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用を減らすなど、海洋ごみ削減、海洋汚染の防止に貢献している		●		・輸送・荷役時に使用するプラスチック製の梱包・養生資材等について、必要以上の使用を避け、使用量の削減に努めている ・シート、カバー、パレット等について、繰り返し使用できるものは再使用し、使い捨て資材の削減に努めている ・輸送・荷役時のプラスチック製資材等の飛散・流出を防止し、海洋ごみや環境汚染の防止に努めている											11.6	12.5		14.1			
26		**【環境に配慮した交通手段】** ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車、水素自動車などの環境にやさしい自動車の利用を促進している		●		・燃費性能・環境性能に優れたトラックの導入を進め、燃料消費や排出ガスによる環境負荷の低減に取り組んでいる									9.4			12.2					
27	公正な事業慣行	**【汚職・贈収賄防止】** ・汚職や贈収賄を禁止する方針を掲げ、従業員に教育している	●			・就業規則に、職務に関する不当な金品等の利益の授受や、利害関係のある取引先からの金品・飲食等の供与を受けることを禁止する旨を定め、従業員に周知している																16.5	
28		**【公正な競争】** ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、従業員に教育している	●			・取引・契約について、関係法令及び社内ルールに基づき適正に行い、公正な事業活動に努めている ・偽装・架空取引、会計・経理・契約上の不正行為等を禁止している ・会社の利益に反する競業行為等を禁止し、公正な競争・取引の確保に取り組んでいる																16.5 16.6	
29		**【知的財産保護】** ・知的財産を保護するよう、適切な取組を進めている	●			・業務で使用するソフトウェア、文書、画像、資料等について、著作権その他の知的財産権を侵害しないよう適正に利用している ・会社の情報・データ等を無断で複製・持出し・利用しないよう管理している ・業務上の著作・講演等についても、会社情報や第三者の権利に配慮して適切に取り扱っている																16.3	
30		**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理し、その取扱いについて従業員に教育している	●			・就業規則に個人情報管理義務を定め、取引先、顧客、役員・従業員等の個人情報を正当な理由なく開示・利用・漏洩しないこととしている																16.10	
31		**【サプライチェーン管理】** ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している		●		・協力会社、仕入先、業務委託先等との取引において、法令遵守はもとより、適正な労務管理や人権への配慮、安全・環境への配慮、不正行為の防止等を重視し、適正な取引関係の構築に取り組んでいる								8.8		10.2		12.4				16.5	17.16
32	製品・サー	**【製品・サービスの安全性】** ・自らの事業所の製品やサービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	●			・運行管理、点呼、適性診断、ドライブレコーダー等を活用し、輸送・作業におけるリスクの把握と事故防止に取り組んでいる ・作業手順書の作成や車両・重機・輸送設備の適切な点検・整備、安全会議・安全教育等を通じて、安全確保と事故の未然防止に取り組んでいる ・事故・トラブル発生時には原因を究明し、再発防止対策を講じている			3.6					8.8								
33		**【品質保証】** ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	●			・荷主の要望や作業条件に基づき、適切な輸送・作業を行い、サービス品質の確保に取り組んでいる ・荷主からの指摘や品質上の問題について社内で情報共有し、原因を確認のうえ業務改善につなげている ・荷主との日常的な対話を通じて要望や課題を把握し、輸送・作業方法の見直しやサービス品質の向上に反映している								8.2	9.1							

（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　8月　25日

事業者名	株式会社宇部貨物

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄） ※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
34	サービス	【ユニバーサルデザイン】 ・障害者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている	●			・作業手順の標準化を進め、年齢や経験等にかかわらず、誰もが理解しやすく作業しやすい環境づくりに取り組んでいる ・女性や高齢者を含め、幅広い人材が働きやすいよう、身体的負担の軽減に配慮した設備の活用や作業方法の工夫に取り組んでいる								8.5		10.2						
35		【環境配慮製品】 ・環境に配慮した製品の開発、設計を進めている		●	×	・当社は製品の開発・設計を行う事業形態ではなく、輸送・作業サービスを提供する事業者であるため																	
36		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品やサービスの開発、展開を進めている		●		・物流人材不足が課題となる中、人材育成や業務の効率化・省力化を進め、社会・産業活動に不可欠な物流サービスを持続的に提供できる体制づくりに取り組んでいる								8.2 8.5	9.4								
37	社会・地域貢献	【地域への影響に対する配慮】 ・自らの事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	●			・交通事故、騒音、排出ガス等が地域に及ぼす影響を認識し、安全運転や環境負荷の低減に取り組んでいる ・車両・重機等の適切な点検・整備を行い、事故や周辺環境への悪影響の未然防止に努めている ・エコドライブの推進や燃費性能・環境性能に優れた車両・重機への更新等により、地域環境への負荷低減に取り組んでいる			3.6						9.4		11.6						
38		【社会貢献活動・地域への参画】 ・寄付、ボランティア、地域団体への支援、地域コミュニティの活性化等の活動に積極的に取り組んでいる		●		・日本赤十字社が行う災害救援をはじめとする人道支援事業への支援を行っている ・トラック協会、法人会、商工会議所等の業界団体・経済団体に参画し、地域産業の発展や地域経済の活性化に向けた活動に取り組んでいる ・交通安全、労働安全、防災・保安、環境保全等に関係する各種団体に参画し、地域社会の安全・安心や環境保全に向けた活動に協力している										11.3						17.17
39		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商等）を行っている		●		・事業活動に必要な物品やサービスについて、地元企業・事業者を活用している ・地元企業・事業者との継続的な取引を通じて、地域内での経済循環に貢献している								8.3			11.3						
40	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が事業者内に十分浸透し、法令遵守が確実に行われるよう、体制や仕組みが整備されている	●			・行動理念の一つに「誠実遵法」を掲げ、法令・規則・ルール・約束の重要性を全従業員に向けて発信している ・役員・管理者が関係団体の開催する研修会・講習会・セミナーに参加し、関係法令や制度改正等の最新情報を把握するとともに、必要な情報を社内で共有している ・就業規則において、従業員に会社の諸規程・諸規則の遵守を求め、不正行為、情報漏洩、ハラスメント等について禁止事項・懲戒事由を定めている															16.3 16.6	
41		【内部管理体制】 ・経営理念や経営目標の事業所内への共有が行われている	●			・経営理念や経営方針を明文化し、社内で共有している ・経営者及び各部門の責任者が、経営上の課題や方針について情報共有を行い、事業運営に反映している															16.6	
42		【組織体制】 ・自らの事業所の活動が社会、環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	●			・経営者及び各部門の責任者を中心に、安全、運行管理、労務、環境に関する課題に対応する体制を整えている ・運行管理者をはじめ、法令上必要な管理者・責任者を選任し、それぞれの役割に応じた管理を行っている ・幹部会議や部門会議を通じて各部門の課題を共有し、必要な対応や改善に取り組んでいる								8.8							16.6	
43		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		●		・交通事故、労働災害、法令違反、環境事故等の事業活動に伴うリスクを把握し、未然防止とリスク低減に取り組んでいる ・ドライブレコーダー、適性診断、安全パトロール等を活用してリスクを把握し、安全会議や安全教育を通じて必要な対策を実施している ・事故・トラブルが発生した場合には、原因を究明し、再発防止対策を講じるとともに、その内容を社内で共有している			3.6 3.9					8.8							16.6	
44		【事業所の社会的責任】 ・自らの事業所の活動が社会、環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		●		・安全な輸送・作業の提供、環境負荷の低減、適正な労務管理などを通じて、事業活動が社会や環境に及ぼす影響に配慮している ・地域社会や産業を支える物流事業者として、安全で安定した物流サービスの提供に取り組んでいる								8.8			11.6	12.4				16.6	

（様式第2号）

SDGs達成に向けた具体的な取組チェックシート

記載日：2026年　8月　25日

事業者名	株式会社宇部貨物

	分類	チェック項目	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	非該当	具体的な取組（事業者が記載する欄）※国、市町村等の認証・認定等取得している場合は、その旨も記載してください。	主なSDGs（17のゴール及びターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
45		**【ステークホルダーとの対話】** ・ステークホルダーと対話し、自らの活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		●		・荷主との日常的な打合せや連絡を通じて、輸送・作業に関する要望や課題を把握し、業務改善に反映している ・協力会社、仕入先、業務委託先等と、業務上必要な情報共有や意見交換を行っている ・安全会議や日常のコミュニケーションを通じて従業員の意見や現場の課題を把握し、改善につなげている																16.7	17.17
46		**【事業継続】** ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している		●		・事故や災害の発生時に備え、関係者への連絡や初動対応を行う体制を整えている ・【予定】事業継続力強化計画を策定し、自然災害による事業中断に備え、重要業務、緊急時の対応体制、復旧方法などを整理する											11.5		13.1				
47		**【事業承継】** ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●		・令和5年に代表者の交代による事業承継を行っている ・次世代を担う管理職等に業務経験を積ませ、将来を見据えた人材育成に取り組んでいる				4.4				8.5								16.6	
48	持続可能な社会・共創による取組	**【SDGsの普及啓発・理解促進】** ・SDGsについて事業者内部に浸透させるとともに、社会課題解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている	●			・ホームページに「事業活動を通じたSDGsへの取組み」を掲載し、自社の取組とSDGsとの関係を社外へ発信している ・【予定】本制度への登録を機に、SDGsに関する取組や目標を社内で共有し、従業員の理解促進を図る				4.7								12.6				
49		**【連携・共創】** 市の「共創の指針」を理解し、自社の経営に関係ある・なしに関わらず、何らかのまちづくり活動に対し、多様な主体と連携し参加している	●			・行動理念の一つに「誇り共創」を掲げ、地域や仲間と未来を共につくる姿勢を大切にするとともに、宇部市の「共創の指針」への理解を深めている ・地域の経済団体・業界団体等に参画し、学生向けの教育・啓発活動や交通安全活動、地域イベントへの協力・支援など、地域と連携した取組に参加している ・宇部市健康サポーター（事業所部門）への参加など、行政と連携した取組を行っている				4.7						11.3						17.17
50		**【ESD（持続可能な開発のための教育）の推進】** ・事業者内部または外部で持続可能な社会の担い手を育成する取組を行っている		●		・安全、法令遵守、環境等に関する教育・研修を継続的に実施し、社会や環境への責任を意識して行動できる人材の育成に取り組んでいる ・所属団体を通じて、学生等を対象とした教育・啓発活動に参加・協力している				4.7													17.17
51		**【若者等の地元定着】** ・若者等の地元就職やUIJターン就職を促進する取組を行っている		●	×	・現時点では、若者等の地元就職やUIJターン就職の促進に特化した取組を実施していない																	

上記以外で設定した取組項目（独自に設定したSDGsに資する取組は、取組レベル「チャレンジ」としてカウントします）

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
・「取組レベル」の「基本」項目のすべてに「具体的な取組」が記載され、かつ、3つ以上の「チャレンジ」項目に「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。
　また、「独自に設定したSDGsに資する取組」を記載した際は、「チャレンジ」項目としてカウントします。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。（今後、取り組む予定のものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
　（※SDGsフレンズ登録、宇部市地域活動応援事業者認定制度、宇部市女性活躍推進企業認定制度、地域であんしん見守り愛ネット事業協力事業者、宇部市ごみ減量等流量事業所認定制度、宇部市健康づくりパートナー など）
・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に「×」を選択し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。